

まち&街

NPOニュース No.13
2024年1月



発行: NPO法人 鹿島田・新川崎まちづくりの会

理事長: 大野彰 連絡先: 佐藤好行 080-1225-6411

JR東日本 南武線連続立体交差事業 3月計画決定に向け手続き中

12月21日、私たちNPOは川崎市建設緑政局道路整備課を訪問して今の状況を聞きました。

アセス審議会開催、審査書公表へ

アセス(環境影響評価)は工事中および供用時の騒音・振動、景観、日照、地域交通など周辺地域の環境に及ぼす影響を評価するものです。審議会は11/7と12/20の2回開催され今後、審査書が公表されたのち、評価書が縦覧される見込みです。次に都市計画決定という手順です。

測量は概ね完了、計画決定前に地権者に図面提示

569名の地権者についてほぼ測量完了し今後、戸別に図面が示されます。地権者にとっては①移転時期、②移転先が大きな問題ですが、用地取得計画を作成し戸別の移転時期については相談により調整していくとの事です。代替地は用意されていませんが地権者の希望を聞いて情報提供などするとの事です。

仮に、3月に都市計画決定ができなかった場合、年度単位で後ろにズレ込む、ということでは無いそうです。



矢向…尻手駅間どうなる？

横浜市は「連続立体交差候補区間」として位置付けてはいるものの、貨物線が立体化できないため踏切が残る課題があり未定です。



街のつづやき

家の近くにあるJR貨物の操車場に行き、電気機関車「金太郎」を描いてきました。機関車には青い桃太郎と赤い金太郎があり、それぞれ車体に可愛い絵も描かれています。操車場を望む跨線橋は電車好きの子どもだけでなく、カメラを持った鉄ちゃんも見かけられます。

東小倉在住 NI



“まちづくり”一緒に考えてみませんか

音楽行事と講演会 人間の顔をしたまち

--- 人と地域をつなぐ南武線に ---

日時: 2月10日(土)午後2時~4時

場所: 新川崎・鹿島田駅周辺整備事務所

(JR鹿島田駅下りホーム脇、駐輪場並び)

参加費: 500円(当日受付、高校生以下は無料)

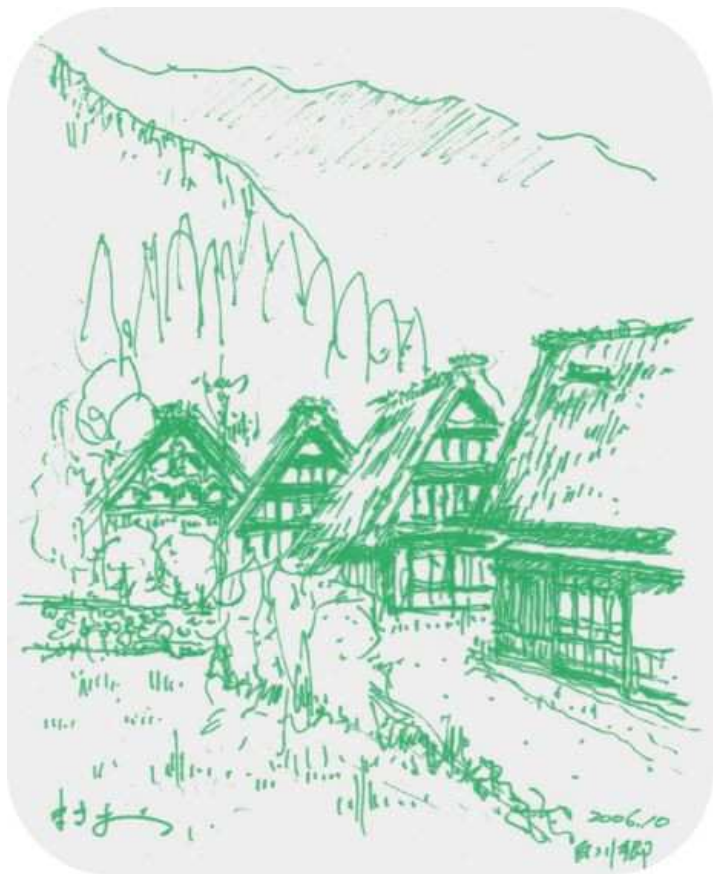
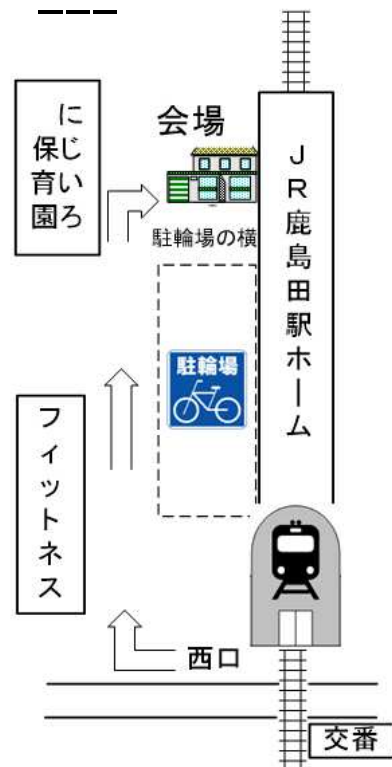
内容: ① サークル「まあ〜どれ・さいわい」コーラス

② 南武線開かずの踏切解消、報告と意見交流

③ まちづくり講演会「環境にやさしい住まい」

講師: 金田正夫氏 無垢里一級建築士事務所主宰

工学博士、「春夏秋冬のある暮らし」著者



機械や工業材料に頼らない住まいの環境づくり

金田正夫著「春夏秋冬のある暮らし」より

キーワードは「長耐久」、「少量生産・少量消費」、
「資源消費の小さい加工」です。

自然と正面から向き合いその法則をつかみ応用する
ことです。

法隆寺は世界最古の木造建築物で、つくられてから
1400年近く経ちます。西暦670年ごろの工人達は、
千年を超えて持たすには何をしなければならぬか
をすでに会得していました。柱の強度を落とさないよ
うにするには、腐らないようにするには、鉄が錆びな
いようにするには...

先人の知恵・自然の法則を科学的に見直し、現代の
建物に応用し、効果が出ているのか検証したのが本
書です。

--- 2023年度かわさき市民公益活動助成金事業 ---